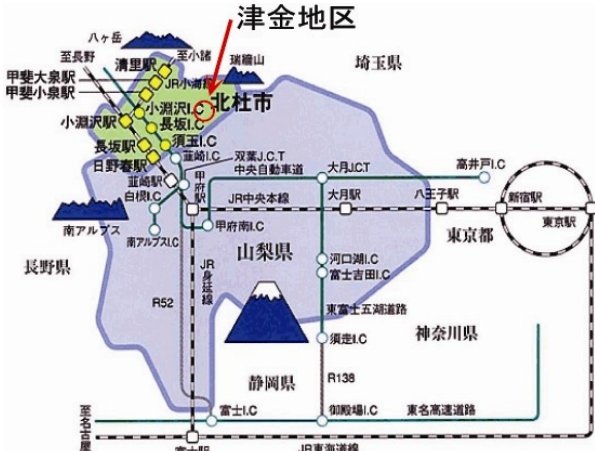


平成21年度 「新たな公」によるコミュニティ創生支援モデル事業

モデル事業名	田舎暮らし体験ハウス;古民家「なかや」を拠点に、津金地区の空屋対策を中心とした活性化
対象地域	山梨県北杜市 須玉町 津金地区
対象地域の概要	三代校舎ふれあいの里     手前から奥へ おいしい学校・大正館・須玉資料館 津金地区桑原集落 下段;古民家【なかや】
提案内容の概要	津金の空屋の利活用により、田舎暮らし体験ハウス・古民家「なかや」を空屋活用の拠点として、田舎暮らしの魅力を伝え、移住・二地域居住希望者に体験居住を促すとともに、津金散策の拠点としてガイド機能を構築し、津金への来訪者の増加を図り、地元雇用にも貢献する仕組みづくりを行う。また定期的に訪れる都市部の大学ゼミ生による援農、リンゴ祭り支援、景観の保全活動を推進する。
提案する活動の内容 (1) 地域の課題	・過去10年間に約20%の人口減少(H9~H19)、高齢化率は48%で過疎・高齢化が著しい ・世帯数は216世帯、空き屋が42戸ありその活用が課題、今後も後継者がいないため空屋になる可能性がある世帯が20~30%ある(空屋調査;山梨大学生の卒業論文より) ・津金は歴史が古く何代も続く家が多い、このことが住民の誇りともなっている(空屋調査より) ・住民の多くが農村景観・自然景観に強い愛着を持っており、その保全を望んでいる(〃) ・旧津金学校の廃校に伴って議会で解体が決まったが、地元から保全の運動が起き、「三代校舎ふれあいの里」となって現在に残され、これが津金のシンボリックな風景となっている ・津金集落の農村景観と「三代校舎ふれあいの里」の風景の保全が最大の課題である(景観調査;山梨大学生の修士論文より) ・産業は農業が主(米とリンゴ)、しかし多くが年金生活者であることから趣味の園芸的な位置付け ・リンゴ祭りは地元の唯一最大のイベント、生産されたリンゴはかつてはここで全量販売された、現在では温暖化により収穫期が遅れ、半分程度のリンゴがリンゴ祭り以後の収穫になり、この販売が大きな課題となっている
(2) 活動内容の案	活動①: 古民家の田舎暮らし体験ハウスとしての試験運用による空屋利用者の誘致 ・田舎暮らし生活体験を広く一般に公募して試験運用する;PRツールの作成、空屋体験ルール作成、空家所有者との交渉等 ・北杜市空屋バンクサイトとの連携、 ・国土交通省二地域居住サイトとの連携

	・山梨県東京八重洲アンテナショップとの連繋 ・田舎暮らし体験ハウスの運営、借用する空き屋の管理、空屋周辺農家への周知など ・田舎暮らし体験ハウス、古民家「なかや」への見学者の受け入れ・誘致
	活動②：古民家「なかや」の津金散策等におけるガイド拠点としての活用
	・古民家「なかや」における津金ガイド体制の整備 ・津金ガイドマップ（景観散策・鰻絵散歩）の作成 ・津金ガイドの育成 ・「なかや」運営ルール作り
	活動③：津金地区の景観保全、活性化支援対策
	・リンゴ農家・リンゴ祭り支援ボランティアの実施 ・獣害対策（放棄耕作地・空屋の柿、桑の実、栗等の採取：商品化の検討） ・竹林の伐採：竹材による流しソーメン大会 ・間伐：炭焼きによる「なかや」の囲炉裏の燃料の確保 ・「なかや」を活用したイベントの開催 ・地元住民との交流会の開催
応募団体名	特定非営利活動法人 文化資源活用協会
リンク	http://www.tsugane.jp/bunka/
部局／担当者名	理事長 高橋 正明
連絡先	0551-20-7100
推薦市町村名	北杜市